

## 非常用発電装置の運転要領

落雷により、停電した場合には、以下のように対応すること。

### 1 非常用発電装置に切り替わった場合の対応

本館系統（750kVA×2基）及び新館系統（500kVA×1基）共に、落雷の心配が無くなるまで運転を続け、病院業務を安定して行えるように管理すること。

なお、本館系統と新館系統の発電装置は、その容量等に違いがあり、電気を供給できる範囲が異なるが、従前どおりの対応をすることとする。

以上のことは、東病棟のスタッフにも周知すること。

### 2 非常用発電装置から買電への復旧について

再度の落雷の危険性が無くなった時点で、買電への復旧作業開始予定時刻等の院内放送を①20分前と②5分前に行い、復旧させること。

なお、各現場から要望により切換作業が遅れる場合には、必要に応じて院内放送等により連絡すること。

### 3 本線と予備電源の切換について

上記の2「非常用発電装置から買電への復旧」に準じて、本線での事故の原因が判明し、本線の安全が確認された時点で、切換を行うこと。